

4-1-7-5 臨床心理

1. 概要、特色

1.1 スタッフ

常勤勤務者 2 名、週 3 回の勤務者 2 名、研修生 若干名

1.2 年間統計

年間 2,924 件のうち 1306 件(44.7%)の検査、1,618 件(55.3%)の面接であった。
昨年度と比較して 675 件増加となっている。検査、面接の比率には変化はみられない。

件数内訳	2,924	
検査	1,306 (44.7%)
面接	1,618 (55.3%)

外来・入院の割合は共に 95%前後を外来で占めている。

外来・入院割合	[検査]	
外来	1235 (94.6%)
入院	71 (5.4%)

外来・入院割合	[面接]	
外来	1596 (98.6%)
入院	22 (1.4%)

検査は 1,617(90.7%)で発達・知能検査を行っている。

検査内訳	1,617	
発達・知能検査	1,467 (90.7%)
人格検査	44 (2.7%)
その他の検査	106 (6.6%)

1 件につき複数の検査を行うため件数内訳の合計とは異なる

1.3 依頼科

こころの診療部以外の科から依頼は 269 件(34.8%)となっている。その中でも神経内科からの依頼が最も多い。

昨年度と比較して、脳神経外科、内分泌科からの以来が増加している。

依頼科内訳	773	
発達心理	468 (60.5%)
思春期	24 (3.1%)
育児心理	12 (1.6%)
神経	191 (24.7%)
リハ科	10 (1.3%)
総合	16 (2.1%)
内分泌	15 (1.9%)
脳神経	33 (4.3%)
アレルギー	2 (0.3%)
腫瘍	1 (0.1%)
遺伝	1 (0.1%)